

立川ひろとしからの手紙

立川ひろとしのシセイ（結城市政・政治姿勢）報告 2020.7.15 発行 No.2-8 発行：立川ひろとし後援会

〒307-0001 結城市結城(公達)9858-25 TEL 0296-33-5657 FAX 0296-54-4642 http://tachikawa-hirotoshi.com h_tachikawa@tacho-net.com



緊急事態宣言が解除！ しながら第2波が心配

日頃より皆様には、立川ひろとしの議員活動にご理解・ご支援を頂きまして有難うございます。

世界中で猛威をふるい、日本においても多くの方々が亡くなられた新型コロナウイルス感染症も緊急事態宣言が解除され、暗中模索の中ではありますが、徐々に社会経済が戻りつつあります。

この間、世界中で多くの医療従事者の皆様が未知なるウイルスと戦い、皆さんご自身が感染するかもしれないという危険性の中、治療や予防に従事して下さったことに心から敬意と感謝を申し上げます。

その一方、緊急事態宣言が解除されたとはいえ、都心をはじめ日本各地で日々感染者が増加し、第2波の到来がいつきてもおかしくない状況であること、結城市においても7/4に4例目の感染者が発生し、決して他人事ではないこと、このウイルスについて解らない点が多々あること、治療薬が開発されていない現状、この2か月間 経済が止まったこと、新型コロナウイルス感染症が季節性インフルエンザのように日常の病として常に存在する状態となっていくであろうことを受け入れた中で「新しい生活様式」を取り入れていかねばならないこと、等を考えると、皆様にとっても多方面に影響が出続けていることも事実かと思えます。

一日も早く安心して皆さんとお会いしたり、お話したり、食事を共にしたり、人と人とのふれあいが取り戻せることを強く願いながら冒頭でのご挨拶といたします。



今回の議会でも
マスクするタチカワ
(セルフ撮影)



令和2年 結城市議会 第1回 臨時会では補正予算を可決

4月末に国会で新型コロナウイルス感染症対策予算が決定したことをうけて、令和2年5月15日に開かれた「令和2年 結城市議会 第1回 臨時会」において、結城市単独支援事業分を含む総額54億円の結城市一般会計補正予算を決定しました。

・特別定額給付金給付事業	52億	292.2 万円
・生活困窮者自立支援事業（住居確保支援）		889.2 万円
・子育て世帯臨時特別給付金		7,122.8 万円
・ひとり親世帯家計応援特別給付金		712.3 万円
・中小企業事業継続応援貸付金事業		2,350.0 万円
・小規模事業者緊急支援給付金		7,000.0 万円
・地元飲食店応援事業		350.0 万円
・学校給食センター 食材納入業者補償費		342.3 万円



議会費を削減しコロナウイルス対策費に充当を要請へ

結城市議会では、議会費の削減を実施するとともに、減額分を単純な減額とせず、全額を結城市のコロナウイルス対策費に充当することを要請しました。

・常任委員会 視察費	380.0 万円	
・議会情報推進委員会 視察費	24.5 万円	
・政務活動費（18議員・1年分）	216.0 万円	● <u>合計 620.5 万円 を減額</u>

執行部でも市議会からの要請を受け、公立保育所感染症対策、小中学校感染症対策の各事業に充当して補正予算を編成したとの説明がありました。



6月定例会でこのようなことが決まりました！ 皆さんに身近な話題をわかりやすく解説！

■ 新型コロナウイルス対策費を含む補正予算が可決

① 一般会計・国民健康保険特別会計 総額 4,550 万円の補正予算を可決

② 主な内容は以下の通り

・社会福祉協議会 移転費用	63.6 万円
・結城出張所設置工事	110.0 万円
・関係人口創出 拡大事業（移住定住促進）	688.0 万円
・市税過年度分過誤納還付金	430.0 万円
・母子生活支援施設入所措置費	516.5 万円
・健康増進センター事務室改修工事	120.0 万円
・家畜防疫負担金（県CSFワクチン接種手数料）	2,148.0 万円
・市民情報センター キッズスペース改修工事	167.6 万円
・【国民健康保険】傷病手当金（コロナ疑い患者向け）	90.0 万円

■ 低所得者に対する介護保険料の軽減措置の拡充

① 「介護保険法施行令及び介護保険の国庫負担金の算定等に関する政令の一部を改正する政令」が施行されたことに伴う改正

② 所得段階が第1段階～第3段階に該当する方の令和2年度分 保険料を引き下げ

・第1段階	年額 22,050 円	⇒	年額 17,640 円
・第2段階	年額 36,750 円	⇒	年額 29,400 円
・第3段階	年額 42,630 円	⇒	年額 41,160 円

■ 国民健康保険税条例の改正

① 賦課限度額を下記の内容に改正

国民健康保険税 賦課限度額	61万円	⇒	63万円
介護納付金 賦課限度額	16万円	⇒	17万円

② 軽減措置該当判断における世帯の総所得金額等算出（※）において、5割軽減・2割軽減該当計算における1人当たりの基準所得を引き上げ

・5割軽減	33万円に被保険者・同一世帯所属者1人に当たり <u>2.8万円</u> を加算
	↓
	33万円に被保険者・同一世帯所属者1人に当たり <u>2.8万5千円</u> を加算
・2割軽減	33万円に被保険者・同一世帯所属者1人に当たり <u>5.1万円</u> を加算
	↓
	33万円に被保険者・同一世帯所属者1人に当たり <u>5.2万円</u> を加算

※ 前年度の世帯所得が上記計算により算出された金額を下回る場合には軽減措置対象

■ 新型コロナウイルス感染症に感染した方に傷病手当を支給

・茨城県後期高齢者医療広域連合にて、新型コロナウイルス感染症に感染した被保険者に傷病手当金が支給されることとなり、結城市で傷病手当金の支給に関する申請受付ができるように規定された

■ 結城市税条例 等 の改正

・「地方税法等の一部を改正する法律」が令和2年4月30に施行されたことに伴い新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した事業者に対する1年間の市税の徴収猶予の特例、固定資産税などの軽減措置、都市計画税の軽減措置について規定

■ コンビニエンスストアでの証明書交付が可能に

・結城市印鑑条例 及び 結城市手数料条例の一部が改正され、個人番号カードを利用してコンビニエンスストアの多機能端末機での印鑑登録証明書の交付、住民票・戸籍の附表の交付、除かれた住民票 および 戸籍の附表の交付が可能となるよう改正

・いずれも1件300円（民間事業者が設置した多機能端末機の場合は200円）

■ 新庁舎稼働後に現庁舎は結城出張所に

・新庁舎稼働後、現庁舎を結城出張所となることから、結城市行政組織条例が改正され当該条例に結城出張所の名称・位置・管轄区域が規定された

■ 結城第一工業団地 上山川北部 拡大地区は「大字 若宮西」

・今回造成された結城第一工業団地 上山川北部 拡大地区の区域整理を議決し当該地区は「大字 若宮西」に変更される

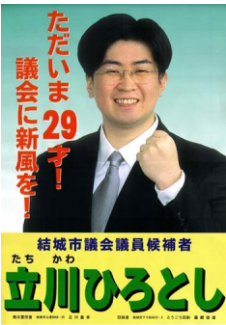
■ 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を 主軸とした補正予算を可決

① 一般会計 総額 8,140 万円の補正予算を可決

② 主な内容は以下の通り

・緊急雇用創出事業（内定取り消し・雇止め者を会計年度任用職員で採用）	721.6 万円
・公共的空間安全・安心確保事業（サーマルカメラ導入等）	651.2 万円
・地域魅力発信事業（市PR動画作成）	600.0 万円
・ふるさと結城学生応援事業（帰省できない学生さんに市特産品送付）	210.0 万円
・市庁舎建設事業費（コロナ対策による工期延長分）	2825.9 万円
・公立保育園感染症対策事業（手袋・体温計・空気清浄機 等の整備）	363.0 万円
・県看護教育財団施設整備事業補助（通信環境整備）	225.4 万円
・花いっぱい応援事業（花き業者への事業継続支援）	400.0 万円
・事業所感染症対策支援事業（飛散防止のパネル等の導入費補助）	300.0 万円
・観光情報発信事業費（コロナ終息後の観光促進パンフレット作成）	400.0 万円
・災害時避難所感染症対策事業（避難所でのパーテーション・防護服・マスクの整備）	672.7 万円
・小中学校感染症対策事業（体温計・マスク・フェイスシールドの整備）	347.5 万円
・学校給食関係事業者感染症対策支援事業（事業者が給食再開に向けた衛生管理・改善を図るための設備整備）	595.7 万円
・給食センター感染症対策環境整備事業（熱中症対策のための調理場内・洗浄室の環境整備）	145.7 万円

コラム①：復帰1年 お力添えを頂いた皆様に感謝申し上げます



2003. 4 1 期目 2 9 歳



2007. 4 2 期目 3 3 歳



2011. 4 3 期目 3 7 歳



2015. 8 市長選 4 2 歳



2019. 4 4 期目 4 6 歳

おかげさまを持ちまして、議員復帰1年を迎えることができました。会社員と2足の草鞋の中での議員活動という多忙な中ではありますが、何とか無事に議員活動を継続できた事に感謝申し上げます。

顧みますと5回の選挙、うち1回は大きな選挙でした。よく、選挙は地盤・看板・カバンといわれ、時代も変わって少しずつお金をかけない中で、地盤のない方がその世界に入っていけるようになってきたとはいえ、自分自身がこんなに長くこの世界で活動ができると思っていなかっただけに日頃から応援して下さる皆さんに心から感謝しております。

また、今回は1期あけての復帰であり、議員としての勘を取り戻している最中でもあります。先の市長選挙で、もともと所属していた会派とは関係が切れましたので、今期は無会派でゆっくりやっていこうとの気持ちでおりますが、声をかけて下さり行動を共にして下さる方々もあり、こちらにも感謝しております。

先の12年の議員活動の中では、議員としてできることの限界を感じ、自らが市長になることで市民の思いを強く実現していく必要性を感じての出馬でしたが、力及ばず敗戦となりました。その時点で、この世界ではやりきったという思いが強く、引退してのんびり生きていこうとシステムエンジニアに復帰し、ゆっくりとした生活を送っていました。その間、多くの方に議員復帰を聞かれましたが、皆さんには一貫して「復帰することはない」と申し上げていたと思います。（今となってはウソになってしまい申し訳ありません）

しかしながら改選の時期を迎え、後援会の皆さんや地域の皆さんに強い復帰の要請を頂き、選挙1か月半ほど前の急遽の出馬決定から本日に至りました。

議員活動から離れていた4年の間「結城市には関心がない」という期待を裏切る姿勢だった私に対して、復帰したことを喜んで下さる方にお会いするたび、一番苦しかったときに変わらず応援して下さった方々、困っている方々に寄り添った活動ができたと考えています。

相変わらず力不足な中での活動ですが、末永く、あたたかく見守って頂けますようお願い申し上げます。

後援会連絡所の看板を立てさせて下さる方を募集探しています



こんな看板

まだまだ知名度が低く「何者かよくわからない」と評され、市民の皆さんに存在が知られていない私としては、ホームページ、SNS、広報活動（本誌）など、さまざまな手段で存在を知って頂く手法をとっています。

今回、お願いする政治活動 看板設置もその一環でして、公職選挙法の規定により、市議会議員は選挙区内に合計12枚まで看板を立てることができます。（候補者分 6枚・候補者の後援団体分 6枚）

看板設置場所に御協力を頂ける方を随時募集しております。どうぞよろしくお願いいたします。

ネットやSNSでも活動報告＆質問お受けします！

HomePage

<https://tachikawa-hirotoshi.com/>



<https://www.facebook.com/Hirotoshi.Tachikawa>



https://twitter.com/Tachikawa_Hiro



ID：yk-tckw-official



https://www.instagram.com/hiro_tachikawa/
ID：hiro_tachikawa



h_tachikawa@tacho-net.com

TEL

0296-33-5657（自宅）

FAX

0296-54-4642（FAX専用回線）

・SNS/メールはすべて立川本人が直接管理しておりますので、他の者がお問い合わせ内容を見ることはありませんのでご安心ください。

・お問い合わせの際にはお名前・お住まい・地域も明記頂けましたら、より具体的に回答ができる場合がございますので、ご理解＆ご協力をお願い致します。

コラム②：議会におけるコロナ対策の中で得られたと感じたこと

今回の議会は補正予算においてコロナウイルス感染症対策の内容が多かったこと、一般質問においてもやはりコロナウイルス感染症対策に関する内容に集中したことから、さながら「コロナ議会」と称するに値するような議会だったと感じています。

議事進行においても前回の議会同様に、コロナウイルス感染症対策を行いながらの議会でした。具体的には以下の方針で実施されました。

- ・議会出席者全員にマスク着用を義務化
- ・マスク着用のままの質問 及び 答弁を許可
- ・報道機関を除く一般の方の議会傍聴の自粛のお願い

・会議の時間短縮、職員さんの負担軽減のため、一般質問の人数を、各会派・無会派ともにそれぞれ1名30分とした（無会派は調整の末 2名 15分ずつとなった）

・委員会開催において、委員会室では密となるため、委員会を本会議場で開催し、審議中は、議案により答弁する部課長以外は本会議場から退席し別室で待機

一般質問では5人の議員さんが登壇され、時節柄、やはりコロナ対策に集中した内容となりました。私は先の令和2年 第1回 定例会でコロナウイルス感染症について質問を行っておりましたので今回は行いませんでした。かわりに、今回の議会で各議員さんが質問に取り上げたテーマを掲載します。

黒川 充夫 議員	【教育行政】	新型コロナウイルス感染防止対策について
平 陽子 議員	【市民生活行政】	感染症（コロナウイルス）と自然災害の複合災害における避難所について
秋元 勇人 議員	【総務行政】 【教育行政】	新庁舎工事におけるCOVID-19による影響について 臨時休業後の小中学校運営について
稲葉 里子 議員	【企画財務行政】	新型コロナウイルス感染症対応について
滝沢 利明 議員	【総務行政】 【企画財務行政】	特別定額給付金について 新型コロナウイルス感染症の救済策について

今回の一般質問を聞いていて感じたのは、議員・執行部ともに、短い時間（30分）を意識して質問・答弁を無駄なくコンパクトにまとめて簡潔明瞭にやりとりしていたことから、聞いていて非常にわかりやすかったという点です。

私自身も質問をする上でやりがちなのですが、通告した時間と質問のボリュームが合わなくなってしまった場合に、意図的に文章を増やしたり、関連事項をもちこんで時間調整をしてしまう傾向にあります。（実際には60分の通告で原稿文字数が6000文字くらいになるように毎回準備しています）

昨今、全国的にコロナウイルス感染症対策から、会議時間の短縮をおこなったりリモート会議を模索する議会がある一方、議員活動停滞を模索している、議員活動における怠慢だ、との批判が出ていることも聞き及んでおります。

その一方、1人当たりの時間制限から、内容がコンパクトになり、簡潔明瞭、わかりやすいといった副産物が今回得られたように思います。世の中が一変し、変化せざるをえない時代を迎えた中、議会においてもいろいろな方法を試していくことで、限られた時間の中で最良の審議、多くの案件を審議していくことを模索しなければならないとあらめて感じました。

何者かよくわからないと言われなくなるまで自己紹介

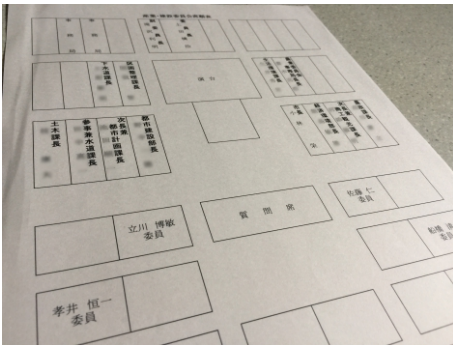
- ・昭和48年（1973年）5月3日 結城市結城生まれ 47歳 独身 嫁募集中
- ・城西小学校 ⇒ 結城中学校 ⇒ 下館第一高等学校 普通科
⇒ 日本大学工学部 電気工学科を卒業 民間企業でシステムエンジニアとして従事
- ・平成15年 結城市議会議員選挙にて当選 ⇒ 以来3期12年 市議として活動
- ・平成27年8月 結城市長選挙に立候補するも力及ばず敗戦
- ・敗戦後、引退を決意し、すべての公職から退きシステムエンジニアに復帰するも後援会や地元からの要請で平成31年 結城市議会議員選挙にて議員復帰 現在4期目
- ・結城市議会 産業建設委員会、議会運営委員会 に所属
- ・結城市消防団 第5分団 団員（平成17年7月～ 現在）
- ・結城市ペタンク協会 会長（令和元年7月～ 現在）
- ・所属会社からの理解を頂き会社員を継続しながら市議会議員との二足の草鞋で活動中

今回も無事にお届けできたので編集後記と反省

今回は自分が一般質問を行っていなかったことから原稿スペースをどのように埋めていくか難儀しましたがなんとかお届けができてほっとしています。

紙面の方もしばらくはコロナ対策関連の記事が多くなること、3密を避けるため郵送による広報誌発行作業が難しいことから新聞折込での発行が多くなりますがご容赦ください。

一刻も早くこの事態が鎮静化し、素晴らしい薬が開発されることで、普通の社会生活を送れる日が訪れ、市内各地で皆さんとお会いできる機会がくることを願いながらの編集後記でした。



3密をさけるため
本会議場で委員会開催
（産業・建設委員会 席次表）

次の議会まで
氏名標もお休み

